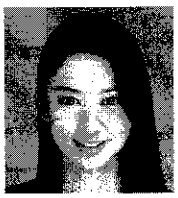
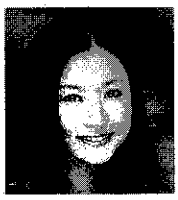
薬物乱用防止を訴え

LC国際協会100周年記念
官民挙げパレード

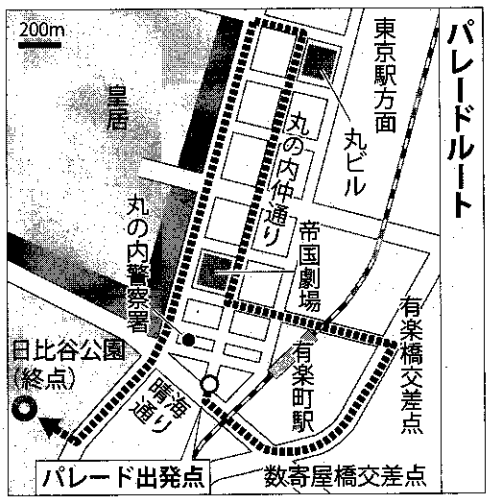
29日午後1時 千代田・有楽町周辺


河北麻友子さん


菊川怜さん

真矢ミキさん

社会奉仕団体「ライオンズクラブ（LC）国際協会」は、創立100周年を記念して29日午後1時から、千代田区有楽町周辺で薬物乱用防止パレードを開催する。全国各地のLCのほか、警視庁音楽隊、警察署協力企業、小学生マーチングバンドなど官民を挙げた5000人以上が参加。都心の2・9キロを行進し「ダメ。ゼッタイ。」「ノードラッグ」の横断幕を掲げて訴える。【清水隆明】



LCは1917年に米シカゴで誕生した。現在は約200カ国・地域で4万6000を超えるクラブと約140万人の会員が所属している。日本には約3000のクラブに約12万人が在籍している。

LCの薬物乱用防止活動は94年、東京鷺谷LCが全国で初めて中学校で防止教室を開いたことにさかのぼる。97年には、330―A地区（東京都）が財団法人麻薬・覚せい剤乱用防止センターと共同で学校で教えるために必要な知識を身につける講師制度をつくり、現在も小中学校で啓発活動を続けている。

今年上半期の大麻事犯の年齢層別検挙者数は、10万人当たりで20歳未満は1・3人（前年同期比0・5人増）、20代は同3・8人（同0・8人増）と増加傾向にあるという。

パレードは丸の内仲通りを出発し、数寄屋橋―丸の内仲通り一日比谷公園を行進する。薬物乱用防止PR大使として真矢ミキさん、丸の内警察署1日署長として菊川怜さん、築地警察署1日署長として河北麻友子さん、リオデジャネイロ五輪競泳女子200㍍平泳ぎ金メダルの金藤理絵さんがオープンカーに乗車する。

幹事を務める330―A地区の村木秀之ガバナーは「薬物乱用防止と、それに取り組むLCの活動姿勢を広く伝えたい」と話している。

大きな文字、小さな文字、軟らかい字、硬い字。会場にいると、字が生きている「漢字の動物園」を歩いている感覚になりました。学術的にも価値が高いが、難しい話を抜きにしても、そのまま楽しめると思います。

スキー人気再興願い「未来会議」

築地で29日

「スキー人気の再興を」との願いを込めたセミナー「スキー未来会議」が29日、中央区築地4の八海山酒造東京営業所セミナールームで開かれる。スキーリゾートやエンターテインメントをキーワードに、スキー場経営者や観光、メディア関係者らのパネルディスカッション、懇親会などがある。

会議は、プロスキーヤーの皆川賢太郎さんを中心に企画。観光庁の資料によると、日本のスキー人口は1990年代に1800万人を誇ったが、2000年以降は減少傾向にあり、近年は700万人台で低迷している。一方、年間2000万人近くに増えた訪日外国人観光客からは「日本でスノーリゾートを楽しみたい」という。

会議は午後6時半。一般1先着200名。電話番号をファクス（03・1406）（jp-uzbtv.com）合わせは同3593・

「米大統領選後」日比谷でシンポ

来月14日

シンポジウム「アメリカ大統領選後の世界―米欧、中国、イスラム、日本」（NPO法人日本ウズベキスタン協会主催）が11月14日、千代田区日比谷公園1の日比谷図書文化館大ホールで開かれる。混迷状態の続く中東情勢や英国の欧州連合（EU）離脱といった激動の時代を迎えた世界。11月8日の米大統領選の結果を踏まえ、国際情勢の行方や今後の日本の立ち位置について考える。

パネリストは、岸井成格・毎日新聞特別編集委員▽高橋和夫・放送大教授▽田中均・日本総合研究所国際戦略研究所理事長▽富坂聡・拓殖大海外事情研究所教授。司会は日本ウズベキスタン協会の鳥信彦会長（ジャーナリスト）。

ネットワーク

展覧会

☆「『訓民正音』とハングルデザイン」

28日まで10～17時、新宿区四谷4の駐日韓国大使館 韓国文化院ギャラリーM（☎03・3357・5970（23日休館））。「訓民正音」刊行570周年記念特別企画展。「ハングル」の基本原理の紹介と、デザイン的に解いた映像、立体・グラフィック作品約30点。

☆「森勝彦

26日～11

21時（日曜

最終日16時

島区南池袋

袋本店6階

ャラリー（☎

9・534

による加飾

どこした作

講座

☆くらし

共生する都市は可能か」

22日13～16時、渋谷区代々木神園町の明治神宮参集殿。東京の未来を、過去の歴史を踏まえて考えていく日英連続講演会の中間総括。基調講演はロンドン芸術大学セントラル・セント・マーチンズ・カレッジ学長、ジェレミー・ティルさんの「適応しやすい都市―不確実をデザインする」と、ワシントン大学教授のケン・タダシ